資料5-1

# 当事者会の取組状況

報告者 当事者会会長 福西 義信

吹田市地域自立支援協議会

全体会議 当事者会報告

2025年9月2日(火)

14時から16時30分

千里市民センター 大ホール

### 1. 今年度(2025年度)からの委員体制

(任期2025.04~2027.03)

◎身体障がい

(肢体不自由者5名 聴覚障がい者 | 名 視覚障がい2名 高次脳機能障がい | 名 内部障がい | 名)

◎知的障がい

(家族 | 名)

◎精神障がい

(発達障がい|名 精神障がい|名)

◎難病指定(不明)

計13名

#### 4月定例会から

これまで定例会議(役員会議)毎月開催としていたが、寒暖の厳しい 月・8月は例年出席率も低いこともあり、今年度からは、4月、5月、7月、9月、11月、2月の年6回とし、定例会を実施しない月には交流会、座談会、「防災ハンドブック」 広報活動などの地域における活動を推進していくこととしました。

### 令和7年3月全体会議での意見

#### ○意見·質問

- ハンドブックのデータをダウンロードできるよう検討してほしい。
- 紙媒体を希望される方には、きちんと手元に届けられるようにする必要がある。
- 知的障がいや発達障がいへの理解を深める機会にもなり、啓発という 視点でも学びになるものと考える。防災以外の様々なシーンで利用可 能と考える。

#### 〇意見·質問

- 作業所やグループホーム、訪問看護事業所の利用者にも配布や周知 をしてほしい。
- ・視覚障がいの方への普及はどのようにするのか。
- ・精神障がいの方の薬歴がわかるシート等があればよい。
- ・家具転倒防止器具もハンドブックと一緒に広報してはどうか。

### 2. 当事者会年次目標

### 当事者会の目的 (吹田市地域自立支援協議会)

- ① 地域会議及び専門部会と連携を図ること。
- ② 地域の障がい者等との連携を図ること (障がい者等とのネットワーク作りに関すること)。
- ③ 障がいに関する理解啓発の取組を行うこと。

#### ■任期(2年)内の目標■

### 年次目標

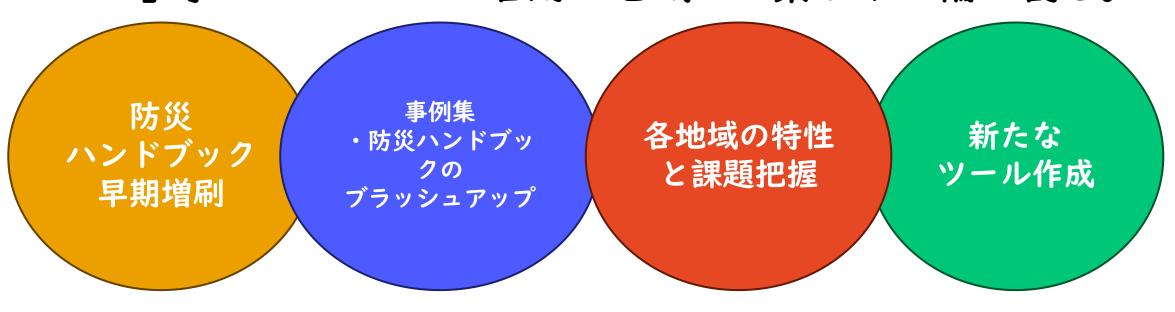
障がいに関する理解啓発を「障がい者児のための防災ハンドブック」等を ツールとして活用し地域との繋がりの輪を創る。

## 3. 今年度取組内容報告 令和7年(2025)4月~令和7年(2025)8月末

日時	内容	当事者会委員参加人数
6月20日 (金)	ヒューマン福祉会総会 「防災ハンドブック講演」	5 人
7月12日 (土)	JR以南コミニュティ協議会 出前講座 「防災」ハンドブック紹介	2 人
7月31日(木)	千里山・佐井寺地域会議 「インクルーシブ防災どんな風に備える? 障がい等がある人の防 災」	3人(自由参加)
8月8日(金)	亥子谷地域会議 「防災ハンドブック講演」	1人(地域住民)
8月22日(金)	片山・岸辺地域会議 「片山・岸部ガヤガヤ会議」	5 人
8月22日(金)	内本町地域会議①講演「地域でつながることの大切さ」 ②体験型ワークショップ「多様な感覚を知ろう」	5 人
7月23日(火)	にも包括支援専門部会 「防災ハンドブック紹介・講演」	1名
8月26日(火)	バリアフリー推進協議会	4名

### 年次目標

障がいに関する理解啓発を「障がい者児のための防災ハンドブック」等をツールとして活用し地域との繋がりの輪を創る。



ご清聴ありがとうございました。